

地域コミュニティの中心

“コミセン”は気軽につどえる「地域のひろば」

- 新潟県新発田市には、10 か所のコミュニティセンター(以下、コミセン)があります。
- 地域コミュニティ形成の場であるコミセンは、利用者減少や管理スタッフの高齢化など、様々な課題を抱えています。
- コミセンで気軽に交流できるきっかけを作り、希薄になった地域コミュニティを活性化することで、さまざまな課題を解決するため、現在2名の地域おこし協力隊が活動しています。

●● こんな活動をしています ●●



▲ 地域イベントにも積極的に参加



▲ ほかのミッションの隊員と連携



▲ 参加者といっしょに楽しみながら交流



▲ 講師として中学生に活動を紹介

隊員、ある日のスケジュール

- 9:00 出勤
メールチェックや事務処理
スケジュール確認など
- 9:30 コミセン回り
各コミセンを回り、情報収集
利用団体との打ち合わせ
- 12:00 休憩
- 13:00 事業の実施計画作成
多世代交流イベント実施に向け
企画書作成
- 15:30 市担当者との打ち合わせ
事業の予算や規模などを市担当者
と相談・協議
- 16:45 帰庁
事務所に帰り、企画書の修正
事務処理
翌日の活動内容の整理
- 17:00 退勤



小川 拓実 隊員 (R6.4.1～)

地域の皆さんの声を聞き、それぞれの課題に合った提案をしています。

コミセンの活用方法は様々で、多様な年代の皆さんが楽しみながら利用しており、元気をもらっています！



小林 侑太郎 隊員 (R7.8.1～)

積極的に外に出て、いろいろな皆さんと関わるよう心掛けています。

困ったときには、先輩隊員や担当職員と相談・連携できるので、孤独感を感じることもなく、楽しく活動できています。